

「それ、私が私に願ひて来る」と云ふに、
 「その身に嫌疑がかゝる譯ぢやないか、此
 しは恥度大事を仕差けて歸つて来るから
 りれもはさすければ、歸つてゐるに
 しやるか、遂にが解る事ですか」

曰「ニヤア何うも此頃は落附あたりより冤罪機械を背負ふて参り結末無難な渡船をやつた冤界者を抵償に命を喰して呉れないといふ冤界があつて困ります」と話頭として冤界の現状などを陳れしぬ

(株商店(幸町)

により重利銀三年の償込因にて脱獄
 或は夫か其他心常りの、のなしこの
 也。且、實に驚くべき佳報なり、署長は
 の事情を推して本件吉田銀一なら
 破壁者にあらずとと思惟せる也
 第四回の展開
 眞木孝に偽銀五出して捕控し、彼
 して麻田四郎の取調をせし神田長岡
 長岡は「偽銀を示して彼が空しく」

産改良慈は白根
 上之幾日置くも
 之内地向として
 目下京城大田大
 慈は毎日積送致
 御の比に之無高
 御試用被下局順
 手町三丁目郵局前

松崎屋

御料理
麥
南濃海運通
あ
ろ
（表一四四）

取務取締役
専務取締役
同配役
同支配役
達其正權ナル保證

監査役
矢橋寛一
堀田増三
希望ヨシヲ

西曆三月十日

寫眞攝影
 釜山全景其他各地
 高麗朝人風俗數十
 長手通辨
 平井寫眞
 家庭は新築清潔
 眺望は風光明媚
 旅館
 取扱は親切丁寧
 京釜鐵道沿線

